

# 令和元年度第20回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会実施要項

2019年8月1日 更新

## 1 目的

- 中学校技術・家庭科で学習した知識や経験を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表を通して知識や技術の向上を図るとともに、各学校間の交流を深める。

## 2 スタイル

- 創造アイデアロボットコンテストは、生徒の工夫創造の育成を図る絶好の機会ととらえ、ロボット製作に関しては、生徒自らの問題解決学習になりうるようにする。生徒自身が取り組み、生徒が解決していくよう教師は支援する。
- コンテストは一つの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性、構造等を学びあえるようにし、また、ものづくりに取り組んできた仲間の交流の場としてとらえる。

## 3 名称 「令和元年度第20回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会」

## 4 主催 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会

## 5 共催 長崎県中学校文化連盟

## 6 後援 長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県産業教育振興会、長崎大学教育学部

## 7 協賛 東京書籍、開隆堂、教倫堂、学友社

## 8 主管 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 県南地区

## 9 日時 令和元年11月3日（日）

## 10 会場 長崎市立三川中学校 体育館

## 11 組織

大会顧問	長崎県技術・家庭科教育研究会顧問
大会会長	森 淳（長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 会長）
運営委員長	森 淳（長崎市立長崎中学校校長）※主管地区幹事
県事務局長	石橋 和彦（長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 事務局）
運営事務局長	江口 浩久（島原市立第三中学校）
運営副事務局	小峰 義春（川棚町立川棚中学校）
運営副事務局	山口 靖彦（長崎市立南中学校）※会場地区ロボコン担当
監査	長谷川裕二（佐世保市立相浦中学校）
運営委員	各地区より代表1名以上

## 12 参加チーム

- (1) 長崎県内の中学校に在籍し、学校単位での参加とする。

## 13 予算および諸経費

- (1) 運営に関わる費用は県研究会、大会参加料（1チーム900円）および助成金によってまかなう。
- (2) 大会運営費の内訳 [コート・アイテム等材料、賞状、顕彰費、印刷、郵送、看板、会議等]
- (3) 各地区からの参加に関わる経費は、学校・個人が負担する。旅行傷害保険をかけておくことを勧める。

## 14 ロボコンの基礎共通ルール

- (1) 部門・ルールは全国大会共通ルール（全日中技家研HP <http://www.ajgika.ne.jp/>）とする。
- (2) 操縦は有線リモコン方式とする。ただしパフォーマンス部門（デモンストレーション）は自由。
- (3) チーム名は公序良俗を厳守し、チームの思いや願いアイデアをいかした簡潔な表現とする。  
また、登録商標や映画やTV番組など著作物のキャラクター名などの使用は認めない。  
全角10文字以内で、テキスト表示できるもの（特殊文字・記号・絵文字は不可）
- (4) 映像作品部門以外に出場するロボットは、電源（乾電池、充電用電池）を使用し、決められたモータを使用する。なお、直流電源装置・AC-DCアダプタの使用は認めない。

## 15 競技内容およびチーム構成

- 基礎部門 「BASIC DIVISION 2019」
    - ・ 全国大会規定に準ずる
    - ・ 1チーム生徒最大4名（競技に参加するのは2名まで。）
  - 活用部門 「Lift or drop a block」
    - ・ 全国大会規定に準ずる
    - ・ 1チーム生徒1名から4名（競技エリアへの参加は2名まで。1名をアシスタント。）
  - 応用部門 「復興への願い2」
    - ・ 全国大会規定に準ずる
    - ・ 1チーム最大6名  
（競技に参加するのは4名まで。そのうち2名までを操縦者、2名までをアシスタント。）
  - パフォーマンス部門「動画作品」
    - ・ 動画作品は2分間のビデオ作品としてまとめる。ビデオ上映に併せ実演も行う。
    - ・ 動画作品は人数制限は設けない。
- ※ 県大会に出場するチームは、学校の代表として自覚し、校則に違反することがないようにする。  
※ 生徒の服装は各学校の制服とし、中学生らしい身だしなみ、行動をとる。  
※ 競技および会場使用のルールが守れないときには、失格等の厳しい対応をとる。

## 16 表彰

- (1) 各部門3位までのチームおよび技術的に優れたものを「アイデア賞」として表彰し、賞状等を授与する。
- (2) 全ての部門を通して、最もアイデアに優れたロボットを「ロボコン大賞」として表彰し、賞状とカップ(持ち回り)を授与する。
- (3) 各部門の審査は、大会顧問を始めとする実行委員と審査委員（外部に依頼）で行う。
- (4) 上記授賞基準により表彰された中から、12月14日(土)・15日(日)に佐賀県鳥栖市民体育館で開催される九州大会への出場権が発生する。

## 17 当日日程の概要

8:30	8:50	9:30	9:50	11:00	12:30	13:15	15:10	15:45	16:30
受付 検査	監督 会議	開会式	パフォーマンス 部門	基礎 部門	応用 部門	昼食 休憩	活用 部門	閉会式 表彰	九州大会連絡 後片付け

規格検査は、8:30より基礎部門を実施。応用部門、活用部門は当日に時間を連絡します。

・ 前日準備 [11月2日(土)]

13:00 ~ 会場準備 …… フロアにシート、コート・撮影器具・パドックの準備  
打ち合わせ…… 審判・司会・ルールの確認と打ち合わせ ~ 16:30 準備完了

## 18 参加チームについて

- 代表チームの県大会、九州大会、全国大会参加に関わる対応および経費は、各学校で対応する。

## 19 申し込み/問い合わせ先

※ 全てWebを通じて行う。

- 大会参加料 全部門1チームにつき9,000円（大会当日または前日までに学校単位で納入）
- 参加申し込み 下記URLより申し込みファイルをダウンロードし、所定の形式で作成し、メール添付で申し込む。

長崎県中学校ロボットコンテスト URL : <http://www015.upp.so-net.ne.jp/n-robot/>

参加申込および問い合わせ先 E-mail : [gika-yk@js4.so-net.ne.jp](mailto:gika-yk@js4.so-net.ne.jp)

- 申し込み期限 令和元年10月17日(木) ※市大会実施地区は別途通知する。